

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3 年 3 月 29 日

事業所名 児童発達支援あえる浜北

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		利用者が多い日は、共有室を運動のスペースに活用できるようにスケジュールを組んでいます。	
	2 職員の配置数は適切である	2	2		支援の質の向上ができるよう、配置基準の2名に加え、1名以上職員を多く配置できるよう職員の増員を検討しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4		お子さん一人一人の特徴に合わせて、すべての活動に時間設定をし、掲示することで見通しを持ちやすくしています。また、パーテーションを活用することで、室内の構造化も行っています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		来所されるお子さんに合わせて玩具の入れ替え等を行っております。また、折り紙やお絵描きなどの道具も用意しています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		お子さんの退所後に日々振り返りを行っています。また、記録に残し、情報共有のしやすい体制を整えています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			保護者向け評価表につきましては、R3・3月に配布し、いただいた評価・ご意見をまとめさせていただきました。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	2		事業所向け自己評価表につきましては、R3・3月に配布し、評価をまとめました。今後、検討し決定したことを実践して参りたいと思います。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3			第三者による外部評価は行っていません。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	1		現在は、他事業所を訪問し支援内容の向上を図っております。今後も継続するとともに、社内研修を計画実施していきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		利用開始時、半年に一回の個別面談時にアセスメントシート・支援の意向・療育の希望にご記入いただいております。そのシートと日々のあらわれから、ガイドラインに則り児童発達支援計画を作成しております。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		標準化されたアセスメントシートと合わせ、個別での評価表を作成しております。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4			保護者の要望があれば、園への訪問等を実施していきます。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		一人ひとりのあらわれを記入する用紙に支援計画内容を記載し、常に確認できるようにしています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	4		職員全員で年間計画を立て、それに沿った課題や教材を指導員が立案し、管理者の承認得て準備しています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		お子さまが飽きないように配慮しています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4		プログラム自体が個別と集団に分かれています。その上でお子さんの状態によって取り組んでいます。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		前日までに準備し、当日朝礼にて支援内容を再確認しています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		お子さんが退所された後、振り返りを実施しています。支援計画に対しての様子や情緒の様子、成長した点などを話し合い議事録に残し、情報の共有を図っています。	
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		一人ひとりに、目標シートを用意し気付いたときにすぐに記入できるようにしています。また、そのシートを活用し、その日の内に振り返りをしています。		

20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	基本的に半年に1回以上行っております。また、必要性が感じられた時は、適宜モニタリングを行い支援計画の見直しを行っています。	
----	---------------------------------------	---	---	--

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		コロナ禍で、会議自体の開催が減少しました。そのため、書面にてこちらでの様子を3ヶ月ごとに郵送するよう準備しております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		書面にてこちらでの様子を3ヶ月ごとに郵送するよう準備しております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		4		現在医療的ケアの必要なお子さんはいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		4		現在医療的ケアの必要なお子さんはいません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4			園に訪問させていただき、引継ぎ等を行う機会を計画しています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		サポートかけはしシートの作成をし、就学先を訪問しています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		指導員とともに、訪問見学することで連携を図っています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4		現在は行っていません。今後、そのような機会が持てるよう計画していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4			今年度、参加できていません。今後検討を行っていきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		送迎時、日頃の様子の確認と、お帰りの際には、活動の様子を連絡ノートと合わせてお伝えしています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		4		現在プログラムにはありません。今後検討していきます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		必ず、契約時にご説明させていただいております。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている		4		ガイドラインに基づいて計画を立て、保護者の方からも同意を得ています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		モニタリング時、送迎時に適宜行っております。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		コロナ禍で、まだ実施できていませんが、今後検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		ご質問やご相談には、迅速に対応させていただきます。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		月に一回あえるだよりを発行し、掲示も行ってまいります。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している		4		日頃から十分配慮させていただいております。個人情報の書かれているファイル等につきましては、鍵付きのロッカーで保管させていただいております。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		視覚的支援の活用や環境設定を整えています。また、ショート・シンプル・ストレートの3Sを心がけております。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		現在計画中です。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		マニュアルの内容についての研修を計画中です。また、保護者にもわかるように掲示等をしていきたいと考えております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	年に2回の避難訓練を実施しております。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	見学体験時、また契約時に必ず確認しております。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	医師の指示書の提出まではお願いしていませんが、契約時に食物アレルギーがある場合のみ、ご記入をお願いしています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	ヒヤリハットの事例があった場合、書面に記載し必ず検討報告し、情報の共有を行っております。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1	今後、研修の実施を計画中。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		支援計画書に記載し、ご説明させていただいております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。